

Honjo Rotary Club weekly report

Rotary International District 2570 Group 4



No.54-20 第2594回 例会2016年12月8日(木)

研修例会

会長 中島高夫 会長エレクト 渋澤健司
副会長 巴 高志 野田貞之 飯塚明男 幹事 坂本雄一
2016～17年度国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム
第2570地区ガバナー 前嶋修身

進行：SAA 坂本優蔵 チーフ
ソング：われらの生業 四つのテスト

点 鐘：18：30 中島高夫 会長

会長の時間

中島高夫 会長

皆さん今晚は 夜の第2例会によるこそご多用の中出席を頂き大変ありがとうございます。本日の来訪者の紹介をさせて頂きます。秩父ロータリークラブの坂本 昇寿様、坂戸さつきロータリークラブ岡部 みゆき様、同じく坂戸さつきロータリークラブ梅沢 将明様、です。本日はRLIのグループ討論会の進行役をお願いしてございます。ご指導のほど宜しくお願い致します。



先日は第2570地区米山記念奨学部門、第2回カウンセラー会議と米山記念奨学部門クリスマス会に出席してまいりました。カウンセラーの方が対象の会議でしたが、私は代理で参加しました。カウンセラーが10名と部門委員長、推進委員長、学友委員長、副委員長、委員と地区役員が出席しておりました。

部門委員長の挨拶から始まり、出席者全員に自己紹介の挨拶がありました。カウンセラーの何人かは経験者で、ほとんどの人は初めてカウンセラーを受けたという人が多かったような気がしました。

カウンセリングにあたり問題点、疑問点が話し合われました。あるクラブでは奨学生を2日間、観光案内(通訳)に21時間労働をさせたという話がありました。働いた費用の支払いはどうするのか、基本的には奨学金に含まれるという回答と、1日1万円支払うという意見もありました。奨学生の中には慣れてくると時間がルーズになると言います。又車の免許証を習得して車に乗っている学生がいて、聞いてみると親からお金をもらって買ったといいます。それはわかりません。食事の問題で宗教的なことからイスラムについては、特に食べ物には色々な制約があって非常に難しい。又モンゴルでは生魚はほとんど食べないと言います。プログラムの参加についてはカウンセラーが行う。

こういった事を、カウンセラーの役割としてまとめたマニュアルを、作成しての指導して頂ければ、初めて受けるカウンセラーの方も不安がなくなるのではと思いました。クリスマス会がPM5時に開会しました。奨学生、学友の企画で色々なゲーム、歌やダンスがあり楽しい時間を過ごしました。当クラブのティチャーさんも民族衣装に身を包み出席していて、中でも一際目立っていました。

PM7時に閉会となりました。

米山記念奨学事業の特色は、世話クラブとカウンセラー制度です。

日本のロータリーの、創始者米山梅吉氏の偉業を讃えてこの事業をスタートするにあたり、最も大事にしたのは、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、アジア諸国から留学生を迎え入れ、平和日本を伝えたいという悲願でした。この考えは現在でも米山記念奨学事業の根幹です。これまでに123の国と地域から1万8600人にのぼる外国人留学生を支援しています。米山記念奨学事業の長年の成果であり私達の大切な資産であります。

学友が母国の発展に寄与し、日本との懸け橋になっていけばと思います。

幹事報告

坂本雄一 幹事



出席率報告

会員数	出席免除 会員数	出席義務 会員数	出席 会員数	出席率
73名	9名	64名	32名	58.9%

ニコニコBOX報告

「RLIグループ討論会 参加頂きありがとうございます。」

中島高夫 坂本雄一 阪本昇寿 岡部みゆき
梅澤将明 渋谷修身 八木茂幸 金井福則
岡崎正六 下山正男 井田正志 萩原達夫
茂木 正 五十嵐敦子 戸谷清一 飯塚明男
岩淵富男 金子 章 矢島淳一

岡部みゆき様 坂戸さつきRC
「お世話になります。」

次回プログラム発表

12月15日(木) 第3例会 12:30~
卓話、イニシエーションスピーチ

RLIグループ討論会

1 研修例会の開始の挨拶 中島高夫 会長

2 研修例会の説明 進行

矢島淳一 情報研修委員長

第1グループ 増強と退会防止を図る

第2グループ 出席率を向上させるためには

第3グループ 公共イメージ。ロータリークラブは地域に変化をもたらせるか

第4グループ 例会回数と会費減について

3 総評

4 点鐘 中島高夫 会長

第1グループ



第2グループ



第3グループ



第4グループ



広報雑誌委員会 山田喜一・岡崎正六・小杉公良・平野 太・藤井 仁

■例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
■事務所 埼玉グランドホテル本庄700号
〒367-0041 本庄市駅南2-2-1
TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

■例会場 埼玉グランドホテル本庄
Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp
ホームページ
<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>